

2019. 11. 7 <計1枚>

別府市役所市政記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

体験を通して、漢字の成り立ちを楽しく学ぶ

大分漢字探検隊「漢字ジェスチャー大会一人のかたちからできた漢字ー」開催

日時：2019年11月17日（日） 14時～16時

場所：APU PLAZA OITA

白川静記念東洋文字文化研究所は、11月17日（日）にAPU PLAZA OITAで体験型漢字講座「大分漢字探検隊ー漢字ジェスチャー大会ー」を開催いたします。

この企画は、「人」「動物」「気象」「衣服」など、毎回一つのをテーマに見学や体験を通して漢字の成り立ちを学習する、体験型の漢字学習講座です。2007年にスタートし、大分では初開催となります（全国では通算208回目）。

今回は、「人のかたちからできた漢字」をテーマに チーム対抗の「漢字ジェスチャー大会」で楽しく体を動かし、子どもも大人も一緒になって漢字を体感し、漢字の系統を学びます。講師は漢字教育士（※）である同研究所の久保裕之が務めます。参加者には「人体からできた漢字」カード他教材を差し上げます。

※漢字教育士・・・漢字の構造などを体系的に学び、漢字の知識を深め、さらには身に付けた漢字に関するさまざまな知識やスキルを、学校における国語教育や地域社会における学習ボランティアの指導現場などに活かすことのできる資格。同研究所が2011年度より制度運用を開始。現在、全国で約700名の方が漢字教育士の資格を取得し、各方面で活動中。

記

日 時：2019年11月17日（日） 14時～16時

場 所：APU PLAZA OITA（〒874-0926 大分県別府市京町11-8）

対 象：どなたでもご参加いただけます。未就学児の参加はご相談ください。

参加費：500円（教材費込）

申込み：定員40名

※定員に達しましたので、申し込み受付を終了しました。

主 催：学校法人立命館、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

後 援：大分県教育委員会、別府市教育委員会、大分合同新聞社、今日新聞社、NHK大分放送局、OAB大分朝日放送、OBS大分放送、TOSテレビ大分、エフエム大分、立命館大学大分県校友会

協 力：立命館アジア太平洋大学、立命館アカデミックセンター

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所（担当：久保・若林）

TEL. 075-466-3776

<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/sio/>